



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

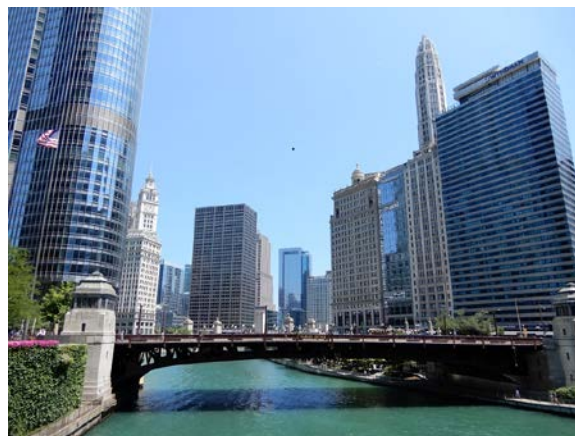
2018年9月12日
大阪市立大学

大阪・シカゴ姉妹都市提携 45 周年記念事業

都市経営研究科特別シンポジウム
「女性のリーダーシップ、アントレプレナーシップ」

大阪市の姉妹都市であるシカゴ市は、女性のリーダーシップ人材育成に積極的に取り組む都市として全米でも知られています。

7月にシカゴ市で開催されたグローバル・ユース・アンバサダー・リーダーシップサミットには、本学都市経営研究科の久末弥生教授が大阪市代表として参加し招待講演を行いました。同サミットは、シカゴ市と28の姉妹都市出身の14歳から16歳の女子を対象とした次世代のグローバルリーダーを育てる集中型リーダーシッププログラムであるとともに、多様な女性グローバルリーダーの交流の場でもあります。



今回、シカゴ市での新たな交流を契機に、同市のデポール大学からキャサリン・イバタ＝アレンズ教授、大阪市経済戦略局 和田彩立地交流推進部長をお招きし、女性のリーダーシップとアントレプレナーシップをテーマにご講演いただくとともに、パネルディスカッションを行います。

【開催概要】

- 1 日時 2018年10月24日(水) 18:30～21:00 (18:00開場)
- 2 場所 大阪市立大学 梅田サテライト 文化交流センターホール
大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
アクセス：<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda>
- 3 主催等 主催 大阪市立大学大学院 都市経営研究科
共催 大阪市、シカゴ姉妹都市インターナショナル

- 4 プログラム **開会挨拶** (18:30～18:35)
久末 弥生 (都市経営研究科教授・副研究科長)

基調講演 (18:35～19:35)

「イノベーションとアントレプレナーシップ：アジアの新型？」

キャサリン・イバタ＝アレンズ氏

(デポール大学政治学部教授・グローバルアジア研究プログラムディレクター)

「女性のリーダーシップ—姉妹都市シカゴの事例より—」

和田 彩氏 (大阪市経済戦略局立地交流推進部長)

— 休憩（15分） —

パネルディスカッション（19：50～20：50）

《パネリスト》

キャサリン・イバタ＝アレンズ氏

（デポール大学政治学部教授・グローバルアジア研究プログラムディレクター）

和田 彩氏（大阪市経済戦略局立地交流推進部長）

岩田 千栄美（本学女性研究者支援室特任助教）

《司会》

久末 弥生（都市経営研究科教授・副研究科長）

※ 基調講演、パネルディスカッションともに日本語で行います。

- 5 参加費 無料
- 6 定員 100名（申し込み不要、当日先着順）
- 7 お問い合わせ先 大阪市立大学大学院都市経営研究科
TEL：06-6605-3508（問合せ可能時間 平日9時～17時）

【シンポジウムに関するお問合せ先】

大阪市立大学大学院都市経営研究科 担当：笠川（かさかわ）

TEL：06-6605-3508（問合せ可能時間 平日9時～17時）

【取材に関するお問合せ先】

大阪市立大学 広報室 担当：松田

E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

TEL：06-6605-3411